

水都大阪の推進体制(抜粋) <平成 22 年 3 月まで>

◆ 花と緑・光と水懇話会(平成 14 年 9 月～平成 22 年 3 月)

※水都大阪推進懇話会に再編

設立経緯	21世紀の大阪の発展を考えたとき、都市機能の向上を図る機能的・効率的なまちづくりと併せて、①人間を主役に据え、住みやすさと快適で美しいまちづくり②大阪の持つ「水の都」としての魅力を最大限に活かし、花と緑、そして光あふれるまちづくり が重要との認識に立ち、設立された。
提言	「大阪 花と緑・光と水まちづくり」(平成15年3月)
構成メンバー (設立当時)	<p>【座長】 磯村 隆文 大阪市長</p> <p>【委員】 太田 房江 大阪府知事 秋山 喜久 社団法人関西経済連合会会長 田代 和 大阪商工会議所会頭 浅田 和男 社団法人関西経済同友会代表 領木 新一郎 社団法人大阪工業会会長 熊谷 信昭 財団法人大阪21世紀協会会長 大西 正文 社団法人大阪観光協会会長</p>

◆ 水の都大阪再生協議会(平成 14 年 9 月～平成 22 年 3 月)

※水都大阪推進懇話会に再編

設立経緯	平成13年12月、国の都市再生本部において、第3次都市再生プロジェクトとして決定した「水の都大阪」の再生について、官民の境界を越えたオール大阪として取り組むために設立された。
構想	「水の都大阪再生構想」(平成15年3月)
構成メンバー (設立当時)	<p>【会長】 田代 和 大阪商工会議所会頭</p> <p>【委員】 谷口 博昭 近畿地方整備局長 梶原 景博 近畿運輸局長 下妻 博 社団法人関西経済連合会副会長 堀井 良殷 財団法人大阪21世紀協会理事長 孝石 欣一 大阪府副知事 井越 将之 大阪市助役</p> <p>【アドバイザー】 金澤 成保 大阪産業大学教授 河内 厚郎 夙川学院短期大学教授 橋爪 紳也 大阪市立大学助教授 藤本 英子 京都市立芸術大学助教授 矢持 進 大阪市立大学助教授</p> <p>【オブザーバー】 千葉 桂司 都市基盤整備公団副支社長 松尾 俊雄 阪神高速道路公団理事</p>

◆ 水都大阪2009実行委員会(平成19年5月～平成22年3月)

目的	「大阪 花と緑・光と水のまちづくり」に基づき、平成21年度に開催する「水都大阪2009」を成功させるため、その開催準備及び運営に関する各種事業を行う。
水都大阪2009概要	
テーマ	川と生きる都市・大阪
キーワード	連携・継承・継続
基本コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・水都大阪の魅力を創出し、世界に発信 ・市民が主役となる、元気で美しい大阪づくり ・開催効果が継続し、都市資産や仕組みが集積されていくまちづくり
開催日程	平成21年(2009年)8月22日～10月12日(52日間)
会場	中之島公園、八軒家浜、水の回廊エリア 他
将来への継承	<ul style="list-style-type: none"> ・「大阪」＝「水都」という街のブランドイメージの確立と発信 ・魅力的な景観・文化を創出 ・主体的にまちづくりに関わる人材の育成と集積 ・アーティストと市民・地域のコミュニティ等の多種多様な交流ネットワークの創出 ・新たな水辺活用による賑わい空間の形成 ・まちづくりに関わる様々なモデル・仕組みを創出
構成団体	経済産業省近畿経済産業局、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、大阪府、大阪市、社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、社団法人関西経済同友会、財団法人大阪21世紀協会、財団法人大阪観光コンベンション協会